



おさゆきっこ



北九州市立長行小学校
校長 武田 嘉正

学校教育目標「自ら考え、判断し、人とともによりよく生きようとする心豊かな子どもの育成」

【きまりを守る子ども】

【粘り強く頑張る子ども】

【よく考え、行動する子ども】



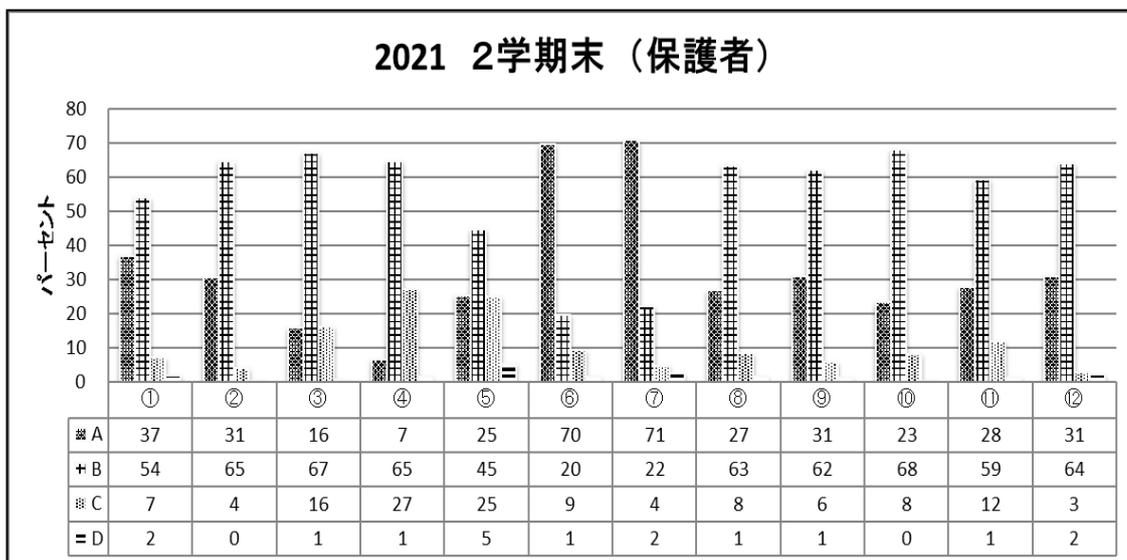
新しい年のスタート

2022年、令和4年がスタートしました。まだまだコロナ禍が続きますが、今年は少し希望が見える、安心して生活ができる年になって欲しいと願っています。3学期の始業式の中で子どもたちに話した内容は①早寝早起きを頑張ろう（決まった時間に寝る、起きるという生活リズムを整えよう）②あいさつをしっかりしよう③授業中集中しよう（授業の最後のまとめを自分の言葉で書けるようになろう）そしてコロナに対する感染対策です。この後でも触れますが、2学期末に実施したアンケート結果から、まだ十分ではないと子どもたちが感じている項目を目標として掲げました。少しでも改善され頑張れたと子どもたちが感じられるように学校でも指導していきますので、各ご家庭においてもご協力よろしくお願い致します。

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました！

学校評価アンケートの結果をまとめました。今年度もまだまだ学校の様子が見えにくい状況でしたが、多くの方にアンケートのご回答をいただき本当にありがとうございました。今回のアンケート結果を基に成果と課題を真摯に受け止め3学期、そして来年度以降の学校運営に生かしていきたいと思えます。

保護者アンケート結果 【回答率 75% 回答数 290】



①	楽しく通う
②	友だちと仲良く
③	あいさつ
④	正しい言葉遣い
⑤	早寝・早起
⑥	朝食
⑦	宿題
⑧	楽しくわかる授業
⑨	子ども理解個の尊重
⑩	教育環境
⑪	家庭との連携
⑫	コロナ対応と教育のバランス
A	たいへん思う
B	だいたい思う
C	あまり思わない
D	ほとんど思わない

【アンケート結果から】※AとBの合計を肯定的回答と見ます。

- 昨年度末に実施したアンケートの結果と比較して概ね同程度の結果でした。
- ①②の結果より子どもが友達と仲良くでき、学校にも楽しく通っていると思われる保護者が90%以上でした。児童アンケートを見ると①は90%②は96%と肯定的回答が高かったです。この結果よりコロナ禍ではあるが友達関係をうまくつくり、楽しく学校に通っている子どもは多いようでうれしく感じます。しかし、楽しく通えていないと回答している保護者や子どもたちが1割いることも事実です。そこにしっかりと目を向けてその要因をさぐり改善が図られる取組を行っていきます。
- ④の言葉づかいは前年度より2ポイント③のあいさつは5ポイント上昇しています。昨年度より良くなっていることはうれしいことです。但し児童は③あいさつについて1学期と比較すると5ポイント下降して83%となっています。そこで3学期に頑張る目標と設定しました。
- ⑤早寝早起きの肯定的回答は保護者70%、児童71%、⑥朝食は保護者91%、児童89%とほぼ同数でした。また⑦宿題の肯定的回答は保護者96%、児童94%とほぼ同数でした。概ね宿題には取り組んでいる状況であるようです。家庭での学習時間（学年×10分）も意識して家庭学習に取組むことも大切になってきます。早寝早起きについては各家庭の状況は様々で全て同じ時間にといいわけにはいきませ

ん。学年によっても違ってきます。朝すっきりと目覚めることができる時間に寝ることとそのリズムを続けることが大切です。

- ⑧わかる授業、⑨子ども理解、個の尊重、⑩安全な教育環境についてはいずれも肯定的回答が90%以上で良い結果でした。今年もコロナ禍で見えにくい状況ではありましたが、今後もそう思えると回答していただく保護者の割合を高めていけるように学校全体で努力していきます。
- ⑪の家庭との連携の肯定的回答は昨年より1ポイント向上の87%⑫コロナ対応と教育推進のバランスについての肯定的回答は95%と3ポイント向上でした。コロナ禍ではありましたが、昨年度よりも家庭訪問にお伺いできたり、運動会や学習参観、修学旅行や自然教室、社会科見学等が実施できてきたりした評価ではないかと思っています。学校の取組にご理解いただけていることに感謝申し上げます。今現在も感染が急拡大している状況です。アクセルとブレーキをしっかりと使い分け、感染対策をしっかりと講じながら子どもたちにとってプラスになる教育活動を今後もすすめていきたいと思いをします。

【記述内容から】

記述面でもたくさんの励ましの言葉や努力を要する事など頂きました。全てを掲載することはできませんが、その内容を一部掲載し、応えられることは応えていきたいと思いをします。

【学校の取組の良い所】

- 子供の心配事などを相談した際に、いつでも誠実に対応して頂いており、とても安心できます。
- コロナで大変なことも多い中、授業を再開していただけて、ありがたいと感じています。まだ1年生なので、毎日学校へ行って、お友達と遊んだり、勉強したり…学校でしかできないことが、本人や子どもたちにとっては、成長していく上で貴重な時間だと思っています。来年度はコロナが落ち着いて、もう少し行事が実施できたらいいなあと思います！
- コロナ禍の中で芋掘りなど学外活動を経験する機会もあり、感染対策を実施した上での学習ができ良かったと思います。今後も感染状況を踏まえた上で教育と活動のバランスを考慮した教育をお願いします。
- 良いところは、コロナ対策がしっかりとされているところ。コロナ感染者が出た際も誰一人と感染しなかった。また、来校した際、出会った9割の児童が自ら挨拶をしてくれたところ。
- 担任の先生はもちろん、担任以外の先生方もいろいろ関わってくださり、毎日楽しく通えています。
- 学校での怪我などの連絡が必ずあり 何があったか分かるから助かります。
- 何かあればきちんと連絡してくれるので、安心して学校に通わせています。ありがとうございます。
- 学校と家庭の連携がとれていて安心して通えると思います。
- コロナ禍で修学旅行や体育発表会を色々工夫して、何とか開催して頂いて大変感謝しております。本人も友達と一緒に過ごせた授業以外の大切な時間が一生の思い出となり、大人になっても思い出す事があると思いをします。残り少ない小学校生活も大切に過ごしてもらいたいと思いをします。

【学校の取組で努力を要するところ】

- 机上のスクールシールドは波打ったりして、黒板が見にくいと思いをします。
- ⇒ ご指摘のように、スクールシールドは2学期スタートの際の感染拡大に備えて設置したもので（少人数の話し合い活動時対応や給食時の対応の為）、長い時間使用すると破損やゆがみ等が起きてきます。そこで3学期スタートの時点で撤去するように予定していました。3学期スタート時に現在の感染拡大状況になりましたが、撤去しました。根拠は教育委員会より示された保健マニュアル第5版に学校における感染対策を講じていればスクールシールドは基本的に不要という見解が出ましたのでそれに基づき撤去しました。
- 校門がよく開いていて便利にも見受けられますが、不審者も入りやすいのではと気になります。
- 学校の門がとても古いので、事故が起こる前に委員会にお願いして立て直してもらった方が良いと思いをします。
- ⇒ 学校の門は基本的には不審者対策として子どもたちの登校時間後には閉めるようにしています。来校者や何らかの理由で開きっぱなしになっていることもあり、気が付いたら閉めるようにしています。今後はさらに徹底していきます。また、門の老朽化で大変重くなっているのも事実です。遅れてきた子どもが自分で開けられないということも起きています。正門の門扉はこの度150周年記念事業でPTAより新しい門扉に替えていただくようになりました。ありがとうございます。東門（プール側）の門扉は教育委員会で新しい門扉に替えていただける予定です。予算の関係上体育館側の門扉も要望していますが、直ぐには難しい状況です。
- 上記以外にも、教師の子どもたちへの声かけや指導の在り方、支援やかかわり方等についてのご意見も頂いておられます。襟を正すところは襟を正し、真摯に受け止めていきたいと思いをします。

たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。より良い学校にするための大切な情報として受け取りました。